

## 先行モデル地域指定希望状況

	校区	希望する	希望しない	各校区意見要約
1	代陽	○		各種団体との意見交換会を経て、決定。
2	八代		○	
3	太田郷		○	
4	植柳		○	時期尚早。一年の設立準備期間では無理。
5	麦島	○		総社教理事会で決定。
6	松高		○	先行モデル地域の指定を受けた時に、事務局長等の選任に手間取る恐れがある。先行モデル地域の実施状況をよく勉強した上でスタートさせても遅くはない。
7	八千把		○	総社教役員会で、一年間は熟慮期間が必要との意見で一致。
8	高田		○	「住民自治」について、下部組織まで浸透していない。
9	金剛	○		総社教臨時総会で、全会一致で決定。
10	郡築		○	
11	宮地		○	宮地校区自治会と東町自治会の二つの校区民全員が、モデル地域等の話を聞いて、理解した後でないと、まとめるのは無理がある。
12	日奈久		○	
13	昭和		○	住民自治に対する地域住民の理解と認識に期間が必要。25年度地区指定に向け、総社教等で協議する。
14	二見	○		二見校区活性化協議会の組織、事業をベースに住民自治推進体制を構築したい。 二見校区活性化協議会臨時総会で、全会一致で決定。
15	竜峯		○	住民の理解が得られないままでは、指定は受けられない。先行モデル地域を参考にして進めて行きたい。
16	坂本		○	8つの地域振興会が存在しており、坂本校区として統一するには、今少し時間が必要。
17	千丁		○	
18	鏡		○	
19	東陽	○		迅速かつ企画がスムーズに進行できるよう指導、助言をお願いする。
20	泉		○	地域協議会を校区単位で行うかどうか検討中。区長会と各種団体で協議機関を設けて校区としての方針を確定していく。